

# としまの 生きものが 生きがし

今年もたくさん  
見つけられました！



オオシオカトンボ  
目白の森

ニュースレター 令和7年号  
編集・発行: 豊島区 環境清掃部 環境政策課

調査期間:  
令和7年6月1日～10月31日



ご協力  
ありがとうございます！

みんなの  
フォト  
コーナー



アブラゼミ幼虫  
雑司ヶ谷霊園



ツミ  
染井霊園



ツマグロヒョウモン  
千早二丁目



カラスアゲハ  
高田二丁目



クビキリギス  
目白五丁目



ナミアゲハ  
目白三丁目



クロスジギンヤンマ幼虫  
池袋の森



アオスジアゲハ  
雑司ヶ谷霊園



セスジスズメ  
北大塚一丁目

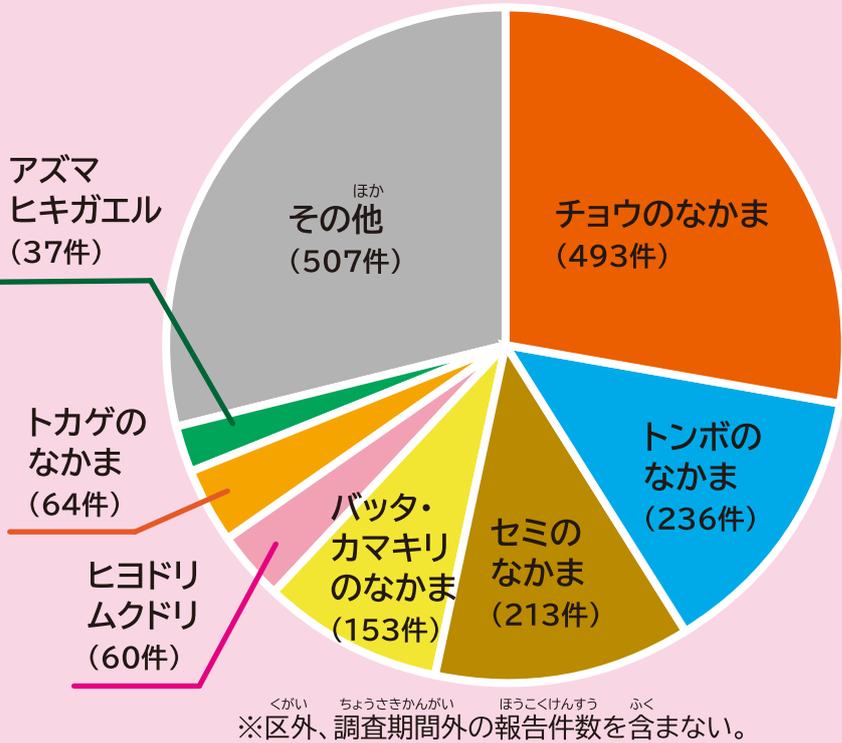


アオイイトトンボ  
染井霊園



エナガ  
染井霊園

# ちょう さ けっ か 調査結果



※区外、調査期間外の報告件数を含まない。

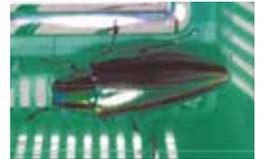
総報告件数: 1,797件  
 (うち区外・調査期間外: 34件)  
 さがしてほしい生きものの報告件数: 1,256件  
 のべ参加人数: 775人

## 見つけた生きものランキング

- ナミアゲハ** (123件)  
じたく 自宅マンションのかべに、アゲハのサナギが次々とあわれました! (60代)
- アブラゼミ** (90件)  
 8月になったらセミがいっぱいでてきました。(小学生)
- シオカラトンボ** (83件)  
 小学校でそだてたトンボかなとおもいました。(小学生)

## 区内のめずらしい生きもの

**ヤマトタマムシ**  
ぞうきばやし 夏の雑木林の昆虫です。  
ぜんたい 体全体が金属のようにキラキラしています。



**キイトンボ**  
すいせいしよくぶつ 水生植物が多い水辺にやってきます。  
いけぶくろ 池袋の森で見られました。



## こんな発見ありました!

公園の花壇の花をみたら葉がなくなっていることに気づき、よく見ると幼虫が葉を食べていることを発見した。(40代)



セスジスズメの幼虫がいました

今年は毎日染井れい園に通って探鳥をしているので、そのついでにと書いてみました。自分でも、こんなにわたりの鳥が来るのかと、おどろいてしまうほど、沢山の鳥が見れました。(中略) 身近にここまで鳥がいるなんてとおどろきました。(小学生)



キビタキやアオバトなども来ていました!

## ちょう さ けっ か 調査結果より ~チョウ編~

アゲハチョウのなかまに注目すると、まちのみどりの様子が見えてきます。

- 住宅地にも多い (じゅうたくち)
- 林や郊外にも多い (こうがい)
- 街路樹や公園にも多い (がいろじゅ)
- 森にも多い (もり)

ナミアゲハ (123件)  
 クロアゲハ (30件)  
 アオスジアゲハ (43件)  
 カラスアゲハ (2件)

団体では、目白小学校、子どもスキップ朝日、池袋いづみ幼稚園、南長崎はらっぱ公園を育てる会のみなさんから報告をいただきました。

たくさんのご参加、ありがとうございました!

# としまで見つけた生きものマップ

「さがしてほしい生きもの」が見つかったおもしろい場所を紹介します。



はたけ かなん  
畑や花壇など、人のくらしのそばで見られるチョウです。



トンボのなかまではシオカラトンボの次に多く見かけました。



今年はセミが少ないという感想がありました。鳴き始めも遅かったようです。



小学校や公園に多かったです。オオバコなどの、幅広い葉っぱを食べます。



公園だけでなく、住宅地やお庭にも来ていました。



池袋の森や南長崎はらっぱ公園、小学校のビオトープからの報告が多くありました。



## 参加者のみなさんからの感想

すてきなイラストもたくさんいただきました！

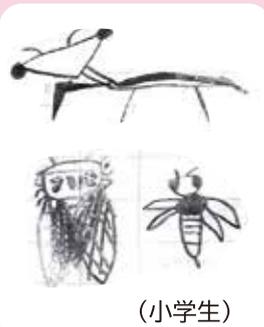
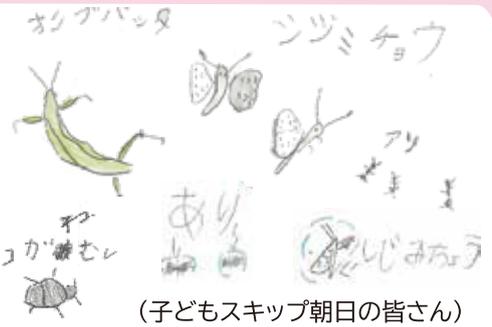
自宅の庭や近隣施設・小学校などの生きものを10年以上観察してきました。6月に庭でコカマキリの幼虫を見つけた時は「今年も会えたね。大きくなってね！」という気持ちでした。(60代)

生きものを探したり、見つけた時、楽しかったです。クロアゲハを見つけた時、コウモリかと思ってビックリしました。(幼稚園児)

自宅の壁に、光に集まるいろいろな蛾がやって来るのが楽しかったです。(60代)

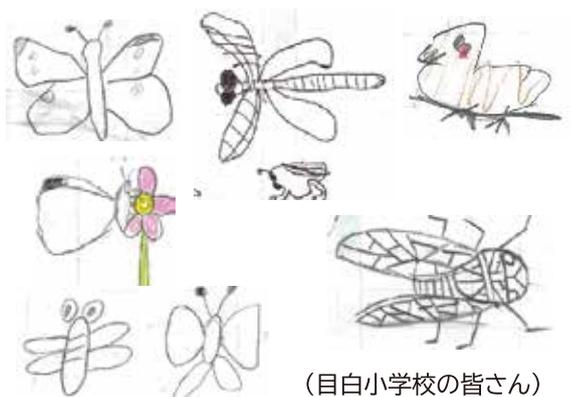
うでにコガネムシが止まった。(小学生)

ハラビロカマキリを見つけられなかったので、こんど見つけたいです！！(小学生)



ニホンヤモリは、家の守り神として大切にしたいです。(60代)

今年は大変暑く長い夏だったこともあってか、10月になってもアゲハやシオカラトンボなどを頻繁に見かけました。温暖化の影響が生きものの生息時期にも表れていると感じました。(60代)



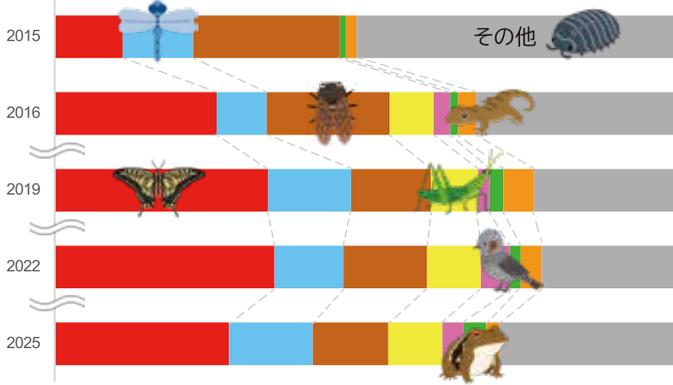
8/20, 21の日没時に大塚駅前の街路樹(イチヨウ)で100羽程度のスズメの増入りを観察しました。近年都心ではスズメの個体数が減少していると言われていたのですが、駅前のような騒がしい場所での増形成は興味深い現象です。(50代)

# 生きものさがし10周年

2015年度からスタートした「としま生きものさがし」が、10周年(=11年目)を迎えました。

## どんな生きものが見つかった？

※割合を示しています。※年は抜粋しています。



## 生きものランキング

※2015～2025年度の合計

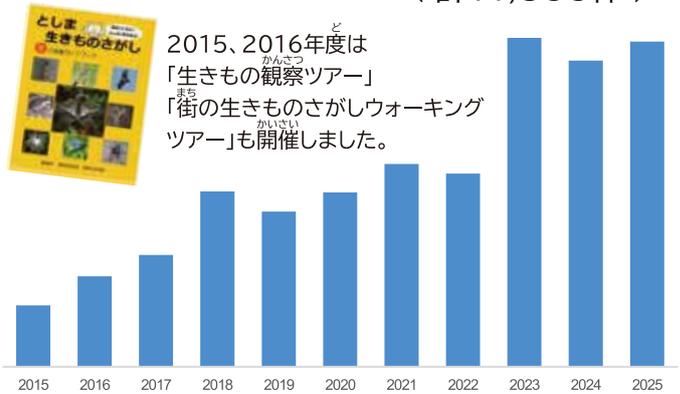
1. ナミアゲハ (926件)
2. モンシロチョウ (709件)
3. アブラゼミ (674件)

## 10年で生まれた新たなみどり



## どのくらい集まった？

計11,855件



## 生きもの傾向

- ・都市の生きものを中心に、緑地や歴史のある場所では郊外や雑木林の生きものも見られます。
- ・東京都で絶滅危惧のツミ(タカのなかま)が、2019年から毎年報告されています。
- ・クマゼミやツマグロヒヨウモンなど、あたたかい地域の生きものが増えてきています。

イケ・サンパークで見つかりました！



これからにもぜひご注目ください。

## としま生きものさがしについて

### なぜ生きものをさがすの？

地球上では、たくさんの生きものがいろいろな場所で暮らし互いに支え合って生きています。

「としま生きものさがし」は、皆さん自身で調べてもらうことで、身近な生きものへの理解や関心を深め、地域の生物多様性の保全につなげることを目指しています。

### 結果はどうやって見るの？

ニュースレターや区のホームページ(生物多様性のページ)でお知らせします。これまでのニュースレターも区のホームページからダウンロードできます。

環境省運営のwebサイト「いきものログ」にも情報を入力しますので、区内にどんな生きものがあるか調べることができます。

### どうやって参加するの？

令和8年度の参加方法は、区の広報やホームページでお知らせします。(令和8年6月を予定)

## としま生きものさがしの

目指すターゲットは **15** !



いろいろな生きものをさがしてもらうことは、SDGsの15番目の目標「陸の豊かさを守ろう」につながっています。生きものたちが互いに支えあって生きている豊かな環境があるからこそ、私たちの生活もうまくなりたっているのです。



豊島区は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。